



2024年10月16日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ビ ジ ョ ン
代 表 者 名 代表取締役会長 CEO 佐野 健一
(コード番号：9416 東証プライム)
問 合 せ 先 取締役 CFO 中本 新一
(TEL. 03-5287-3110)

株式会社ビジョン、「CRM ベストプラクティス賞」通算 13 回目の受賞

「人と人をつなぐ。」「世界をつなぐ。」のテーマのもと、グローバルWiFi事業、情報通信サービス事業、グランピング・ツーリズム事業を展開する株式会社ビジョン(本社：東京都新宿区 代表取締役社長 COO：大田健司 以下ビジョン)がCRM〔*1〕で成果を上げている企業・組織・団体を表彰する「2024 CRM ベストプラクティス賞」並びに「継続賞」に選ばれました。ビジョンの受賞は、通算 13 回目の受賞となります。

ビジョンは、今後も顧客中心主義経営を推進し、提供価値の強化に取り組むことで、より一層顧客との関係を継続的に深め、世の中に貢献してまいります。

〔*1〕CRM: Customer Relationship Management の略。企業が顧客と長期的な関係を築く経営手法。



・受賞内容

株式会社ビジョン CLT (カスタマーロイヤリティチーム)

「VOC 活用休眠顧客活性化モデル」《継続賞》

〔*2〕Voice Of Customer の略。あらゆる接点を通じて、製品やサービスに対し顧客（お客さま）から寄せられる意見や要望。

・受賞理由

「世の中の情報通信産業革命に貢献します。」ではじまる経営理念を持つビジョンは、これまでも顧客とのコミュニケーションで生まれた VOC からサービスを拡充し、顧客満足を獲得してきている。今回は取引開始から3年経過すると顧客コミュニケーションが希薄化することを発見し、①ツールやAIを活用し顧客ペインを適格に把握したうえで適切に届けるべきコンテンツを洗い出し、②3年経過して希薄化した顧客とのコミュニケーションをメール・LINEを活用することで活

性化し、③適切な課題解決を提案する取り組みを行った。その結果、休眠顧客とのコミュニケーションの再活性化を実現した。顧客のニーズを把握し、適切なタイミングで届けることでニーズを拾い、結果として業績につなげることが出来た事例である。

・CRM ベストプラクティス賞

一般社団法人 CRM 協議会主催「CRM ベストプラクティス賞」は、“顧客中心主義経営 (CCRM: Customer Centric Relationship Management)” の 実現を目指す企業・官公庁・団体に対し、取り組み、成果状況を評価、表彰するもの。

・ビジョンの過去受賞履歴

2015・2016・2017・2018・2019・2021・2022・2023 年度 CRM ベストプラクティス賞 継続賞
2013・2014 年度 CRM ベストプラクティス賞
2012 年度 CRM ベストプラクティス賞 大星賞
2009 年度 CRM ベストプラクティス賞

■ 株式会社ビジョン 会社概要



「世の中の情報通信産業革命に貢献します。」を経営理念に掲げ、コーポレートスローガンである“More vision, More success.”に沿い、より先見性のある選択で、お客さまにより多くの成功を得ていただくべく、情報通信分野における事業を主軸に、サービスを提供しています。

- ・商号：株式会社ビジョン
- ・東京証券取引所プライム市場（証券コード：9416）
- ・代表者：代表取締役社長 COO 大田健司（おおた けんじ）
- ・本社所在地：東京都新宿区新宿6丁目27番30号新宿イーストサイドスクエア8階
- ・設立年月：2001年12月（創業1995年6月）
- ・資本金：2,583,000,000円
- ・ホームページ：<https://www.vision-net.co.jp/>
- ・IRライブラリ：<https://www.vision-net.co.jp/ir/>
- ・事業内容：
 1. グローバルWiFi事業
海外事業／国内事業
 2. 情報通信サービス事業
固定通信事業／移動体通信事業／ブロードバンド事業／OA機器販売事業／インターネットメディア事業
 3. グランピング・ツーリズム事業
 4. その他

以上